

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会

サーフ

チーム1 次要項

- 名称 全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2019 (サーフ)
- 日程 2019年8月31日(土)～9月1日(日)
- 場所 外浦海岸(静岡県下田市)
- 主催 公益財団法人 日本ライフセービング協会
- 後援(予定) 下田市、下田市教育委員会
- 協賛 コパトーン(大正製薬株式会社)、株式会社シップス
- 助成 スポーツ振興くじ助成事業
- 協力(予定) 下田市観光協会、外浦観光協会、有限会社吉田三郎商店、
特定非営利活動法人静岡県ライフセービング協会、特定非営利活動法人下田ライフセービングクラブ

■競技種目

【小学生の部】

●個人種目

- 01 ウェーディングレース(小1.2女)
- 02 ウェーディングレース(小1.2男)
- 03 ランスイムラン(小3.4女)
- 04 ランスイムラン(小3.4男)
- 05 ランスイムラン(小5.6女)
- 06 ランスイムラン(小5.6男)
- 07 ニッパーボードレース(小1.2女)
- 08 ニッパーボードレース(小1.2男)
- 09 ニッパーボードレース(小3.4女)
- 10 ニッパーボードレース(小3.4男)
- 11 ニッパーボードレース(小5.6女)
- 12 ニッパーボードレース(小5.6男)

●チーム種目

- 13 タップリンリレー(小1.2.3.4男女混合可) ※1組3名
- 14 タップリンリレー(小6以下女) ※1組3名
- 15 タップリンリレー(小6以下男) ※1組3名
- 16 ニッパーボードリレー(小3.4.5.6男女混合可) ※1組3名

【中学生の部】

●個人種目

- 17 サーフレース(女)
- 18 サーフレース(男)
- 19 ニッパーボードレース(女)
- 20 ニッパーボードレース(男)

●チーム種目

- 21 タップリンリレー(女) ※3人1組(スイム、ボード、ラン)
- 22 タップリンリレー(男) ※3人1組(スイム、ボード、ラン) (男女混合チーム可)

【 高校生の部 】

●個人種目

23	サーフレース	(女)
24	サーフレース	(男)
25	ボードレース	(女)
26	ボードレース	(男)

●チーム種目

27	タップリンリレー	(女) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン)
28	タップリンリレー	(男) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン) (男女混合チーム可)
29	ボードレスキュー	(女) ※2人1組
30	ボードレスキュー	(男) ※2人1組

【 マスターズの部 】

●個人種目

31	サーフレース	(女)
32	サーフレース	(男)
33	ボードレース	(女)
34	ボードレース	(男)

※ ニッパーボードレース・ボードレースにエントリーする選手は、チームの顧問、監督、コーチの方の判断の上、エントリーをするようお願い致します。

※ 個人種目登録数は1人2種目までとします。3種目以上に出場する場合は、追加参加費（後述）が必要となります。ただし、チーム種目は除きます。

※ 中学生は、「【高校生の部】●個人種目」にもエントリーすることができます。その場合も【中学生の部】の同種目にもエントリーすることもできます。ただし、上記のとおり、出場種目が3種目以上となる場合は、追加参加費（後述）が必要となります。

※ チーム種目は、1団体につき男女それぞれ各1チームまでとします。

※ チーム種目のみに出場する選手も「様式B」でエントリーし、参加費もお支払い下さい。

■認定審判員の選出について（本競技会に選手登録をしていない方）

他の公式競技会と同様に、各チームの参加人数に応じた認定審判員の選出をお願いいたします。競技会日程が延び、参加人数も増加してきているため、競技会運営を円滑にするための導入措置となります。ご理解とご協力のほどお願いいたします。詳細は、競技会参加規定「認定審判員の選出」をご確認ください。

■表彰

<個人表彰>

各種目の上位1位から8位を入賞とします。また、1位から3位の選手を表彰しメダルを授与します。

<チーム総合表彰>

小学生・中学生・高校生・ユース（中学生及び高校生）・マスターズのカテゴリ別で総合得点を算出し、後日ホームページにて発表します。但し、男子と女子でカテゴリは分けません。

また、1位から3位のチームには表彰状を授与しますが、総合表彰は大会当日ではなく別日に実施する大会にて行います。

■得点

決勝の結果に対して個人・チーム種目とも同じ得点を加算します。なお、同種目に同じチームの選手が入賞した場合も以下の通り得点が加算されます。配点は以下の通りです。

1位-8点、2位-7点、3位-6点、4位-5点、5位-4点、6位-3点、7位-2点、8位-1点

1. (カテゴリ別の) 総合得点が同点の場合は、1位の種目の多いチームを、1位の種目が同数の場合は、2位の

- 種目の多いチームを、というように総合順位を決定します。
2. 決勝で失格の場合は0点とします。
 3. 総合順位は、カテゴリー毎で、実施種目の70%以上の最終競技結果をもって成立するものとします。

■タイムテーブル

別紙参照。エントリー集計後、参加人数により変更する場合があります。詳細は2次要項でお知らせします。

■実施状況（中止判断等）の情報発信について

以下にて情報発信の予定です。天候等の状況に応じて変更する場合があります。

- 1) 08月30日（金） 12:00 / 21:00
- 2) 08月31日（土） 安全対策役員会終了後 07:00
- 3) 09月01日（日） 安全対策役員会終了後 07:00

■キャップについて

コンペティションキャップ（あごひも付）は原則として各チームでご用意してください。なお、キャップが用意できない場合は、競技会主催者で当日レンタルする予定です。ただし、数に限りがございますので、なるべく各チームでご用意くださいますようお願いいたします。

■ラッシュガードの着用について

競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目におけるラッシュベストの着用は義務となります。

ラッシュベストの着用なしでの参加は認められません。

オーシャン競技会（サーフ種目）でのラッシュベストの着用義務化について。

- 選手の安全確保（視認性確保）のための蛍光色ラッシュベストの着用義務化を2014年9月から実施しています。「ラッシュベストに関する規定」にもとづき、チームまたは個人でご用意いただき着用をお願いいたします。新規または追加オーダー等については下記にお問い合わせください。
- 株式会社櫻井興業 営業部 TEL 0466-86-7703 E-mail info@guard-shop.com
- <http://www.guard1997.com/>

■代表者会議

競技上の注意事項について説明する代表者会議を実施します（出場確認を含む）。詳細については2次要項でお知らせします。

<予定> 8/31（土） 朝

■宿泊について

宿泊については各チームで手配いただくか、各観光協会を通じて直接お申し込みください。

下田市観光協会 0558-22-1531

外浦観光協会 0558-22-9296

■2次要項について

エントリーチームには大会開催日の1週間前を目処に2次要項をお送りします。「チーム情報」に記載のあるエントリー担当者へ送付します。

■参加費

【個人種目の参加費】

小学生 … 1名 3,000円 ※保険料含む。

中学生 … 1名 4,000円 ※保険代含む

高校生 … 1名 5,000円 ※保険代含む

マスターズ … 1名 5,000円 ※保険代含む

- ◆追加参加費 … 個人種目について、3種目以上に出場する場合は、追加参加費として、1種目ごとに1,000円が必要です。(チーム種目は含みません)

※チーム種目のみに出場する選手も「申込用紙」でエントリーし参加費もお支払い下さい。

【チーム種目の参加費】

1種目につき1,000円が必要です。

- ◆変更手数料…申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目の変更が可能です。但し、申込締切時にエントリー(選手登録)されている方のみを対象とし、新たな選手のエントリーは認められません。また、変更手数料として、1つの変更につき、3,000円が必要です。振込先は参加費と同様の口座です。期限内に必ず振込下さい。期限内に変更手数料の振込のない場合は、変更を受けません。
例：種目を1つ変更=+3,000円
種目を2つ変更=+6,000円

- ◆参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費及び変更手数料は返還されません。また、参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費及び変更手数料は返還されません。

■保険について

本競技会参加規程のもとでの参加者(選手、競技役員)は、以下の保険に加入しています。

なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため保険の対象となりません(例：レース中、A選手のクラフトがB選手のクラフトにぶつかりB選手のクラフトが破損した)。

競技会期間中の場合は、大会本部事務局にお知らせください。

<傷害保険>

死亡保険金額	500万円
後遺障害保険金額	500万円~20万円
入院保険金額	3,000円
手術保険金額	入院保険金額の5倍~10倍

※代理店：有限会社リプロ (0466-55-4388)

<個人賠償責任保険>

賠償責任保険(身体・財物)	1億円
---------------	-----

※1事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 (03-5645-1071)

<団体賠償責任保険>

賠償責任保険(身体・財物)	2億円
賠償責任保険(管理財物)	50万円
賠償責任保険(人格権侵害)	50万円
事故対応費	500万円
見舞費用(死亡)	50万円
見舞費用(後遺障害)	2万円~50万円
見舞費用(入院)	2万円~10万円
見舞費用(通院)	1万円~5万円

※代理店：株式会社第一成和事務所 (03-5645-1071)

■その他

【競技成績証明書】

各種目で入賞された選手で、競技成績証明証が必要な方はJLAホームページ「ライフセービングスポーツ→申請→競技成績証明書」を出力し、JLA事務局までご提出ください。発行申請は該当競技会より1年以内の期間で受付をいたします。

■登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得して、個人管理ページで保有資格等の確認と2019年度登録費（資格登録や選手登録）の支払いをお済ませください。各種登録は1年ごとです。なお、登録方法などご不明な点は下記のサポートセンターにお問合せください。

●電話：06-4400-1063（月水金/11時～16時）

●メール：「LIFE SAVERS」のお問い合わせフォームをご利用ください。

<http://life-savers.jp>



■お問い合わせ先

日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階

TEL：03-3459-1445（対応時間：平日12：00-18：00）

FAX：03-3459-1446

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会（サーフ）

【参加規程】

1 参加資格

選手の参加資格は下記を満たしている、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 選手（ジュニア）は、競技会初日当日に小学校在籍またはそれと同様の年齢に達していること。
- 1-2 選手（ユース）は、競技会初日当日満12歳以上でなければならない。但し小学生を除く。
- 1-3 選手（マスターズ）は、2019年12月31日に満30歳以上になる者でなければならない。
- 1-4 選手は、申込締切日までに、選手登録が完了していなければならない。
- 1-5 選手は、ライフセービングを志している者とする。

2 チーム構成

- 2-1 チームは、申込締切日までに、第1,2,5,6種いずれかの団体登録が完了していなければならない。
- 2-2 上記が満たせない場合には、学校もしくはクラブなど、同じ団体に所属している選手により構成されたチームで出場することができる。このチームはカテゴリー総合表彰の対象とはしないが、このチームから出場した選手は個人表彰の対象とする。1つの団体からの出場は1チームとする。
- 2-3 チーム責任者を1名選出すること。

3 出場登録

- 3-1 参加選手は個人種目、チーム種目にかかわらずあらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等については代表者および担当者にメールでのみお問い合わせをいたします）。
- 3-2 申込に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。但し、すでに登録がされている方のみ対象とし、新たな選手の出場登録はできない。
なお、個人種目・チーム種目の全種目について、変更できるものとする。

4 ユニフォーム及び競技中の衣類

- 4-1 式典や表彰式および競技に適したユニフォーム（なければジャージ等）、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。
- 4-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。
- 4-3 キャップは、選手の識別や判定のために重要であるため、スタート前に2本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていなければ失格とはならない。
- 4-4 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。
- 4-5 キャップを準備していない選手にあっては、当協会が準備したキャップを着用して参加すること。
- 4-6 公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目ではラッシュベストを着用しなければならない。ラッシュベストの着用なしでの参加は認められない。

5 競技器材

- 5-1 競技に使用する器材は原則として参加選手が用意するものとする。
- 5-2 競技で使用する器材は、「競技規則（2019年版）」の「器材の規格」の基準を満たさなければならない（ニッパーボードを除く）。
- 5-3 主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。

ニッパーボード規格

- (1) 重量 4.0Kg以上
- (2) 全長 2.0m以下

6 競技規則

- 6-1 「ライフセービング競技規則（2019年版）」・「オーシャン競技（ジュニア）2019年競技会用」・「全日本ユース選手権大会適用ルールについてのお知らせ」に則って行う。

7 認定審判員の選出（本競技会に選手登録をしていない方）

- 7-1 参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない。
選手5～10名＝1名、同11～20名＝2名、同21～40名＝3名、同41名以上＝4名。ただし、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。
- 7-2 参加する審判員は、デジエントリーにより審判員参加申し込みを行うこと。
- 7-3 選出する審判員は、C級認定審判員資格以上を取得し、選手として登録していないこと。
※申込締切期日までに、必ず審判員資格を取得していること。
※申込締切期日までに、必ず資格登録の振込が完了していること。
- 7-4 選出する審判員は2日間を通じて参加できること。なお、2日間を通じて審判員を選出できないとき（やむを得ず参加日ごとに審判員が入れかわる場合）は、主催者は距離が近い方の1名分の交通費（上限¥5,000円）のみを支給する。
- 7-5 審判員参加に関わる交通費（上限5,000円）、宿泊、食事は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。
- 7-6 選出する審判員は、BLS以上の資格を所有していることを推奨する。

8 その他

- 8-1 競技会中に競技会主催者および競技会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 8-2 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。
- 8-3 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)